

質問項目	質問内容	回答
<p>仕様書</p> <p>5 委託業務の内容</p> <p>(1) 農ある暮らしワーキングホリデーの実施</p> <p>ア 活動を希望する都市住民等 (以下、「現地活動者」とする。)を受入する地域支援者を発掘し、活動のマッチングをすること。なお、その選定については、(2)の地域支援者交流会を積極的に活用すること。</p>	<p>農ある暮らしワーキングホリデーの実施について、地域支援者を発掘するとありますが、地域支援者の人数やエリア(地域)などに決まりはありますでしょうか?</p> <p>(具体的には下記のようなケースです)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1名の地域支援者に対して、2名の現地活動者の受け入れを行うことも可能なのか。</li> <li>・もし、地域支援者が2名以上となった場合、その地域支援者は同一または近隣地域で発掘することも可能なのか。</li> </ul>	<p><b>地域支援者の人数や発掘するエリアに指定はありません。</b></p> <p><b>ただし、1名の地域支援者が2名の現地活動者の受け入れを行う場合は、各活動者の活動テーマが異なることが望ましいです。</b></p> <p><b>例えば、6次産業化に携わる地域支援者が2名の現地活動者を受け入れる場合、1人は材料となる農産物の農作業、1人は加工品の製造作業をテーマに実施することなどが挙げられます。</b></p> <p><b>なお、地域支援者が2名以上となった場合、同一地区、近隣地域での発掘も可能です。</b></p>
<p>仕様書</p> <p>5 委託業務の内容</p> <p>(1) 農ある暮らしワーキングホリデーの実施</p> <p>ウ 現地活動者の活動期間は3か月程度で通い型を想定し、延べ5回程度の活動を実施すること。</p>	<p>現地活動者の活動に延べ5回程度とありますが、この5回は現地での活動が必須でしょうか?もしくは、オンラインでの活動も含まれますか?</p>	<p><b>オンラインでの活動も含まれます。</b></p> <p><b>ただし、現地での「農ある暮らし」のノウハウの習得や地域の方との交流が図られる活動となるよう工夫をしてください。</b></p>